



令和 7 年 12 月 4 日
国土交通省九州地方整備局
筑後川河川事務所

筑後川水系の防災・減災対策を推進します

～令和 7 年度 防災・減災対策等強化事業推進費を充当～

筑後川水系筑後川では、筑後川水系河川整備計画に基づき、洪水氾濫等による災害から生命、財産を守るため、河川整備を実施しています。

令和 7 年 8 月 10 日からの豪雨により、低水護岸の損壊が発生しました。次期出水により護岸損壊が進行した場合、堤防が決壊する恐れがあることから、推進費を活用して緊急的に護岸工・根固工を実施することで、地域住民の安全・安心を早期に確保します。

○事業箇所

- ・筑後川水系筑後川 福岡県朝倉市杷木志波地先
事業内容：護岸工等 L=60m（別紙－1）
事業費：80 百万円

- ・今回の事業の概要は、別紙のとおりです。
- ・防災・減災対策等強化事業推進費は、年度当初に予算計上されていない事業について、事業推進に向けた課題が解決、災害が発生するおそれが急遽高まっている、災害により被害が生じていることなど、年度途中で事業を実施すべき事由が生じた場合に、緊急的かつ機動的に事業を実施し、再度災害防止や安全な避難経路の確保等を含む防災・減災を強化することを目的に予算支援する制度です。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

技術副所長

藤岡 慎介

管理課長

永濱 一将

電話 0942-33-9131（代表）

防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川維持修繕事業 ^{チクゴガワ} (筑後川水系筑後川)		
事業主体	国土交通省		
施行地	福岡県 ^{アサクラ} 朝倉市 ^{ハキシワ} 杷木志波地先		
事業費	80,000 (千円)	国費	80,000 (千円)
内容	令和7年8月10日からの豪雨により、低水護岸の損壊が発生した。次期出水により護岸損壊が進行した場合、堤防が決壊する恐れがあることから、推進費を活用して緊急的に護岸工及び根固工を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。		

令和7年8月の豪雨により被害を受けた箇所に対し、再度災害防止として、護岸工等を実施する。

